

本州でも路面が凍結するところも出てきます。
標高の高い所へ行く際はスタッドレスタイヤに交換を。

スマートフォンでQRコードを読み込むと、DVDと同じ映像をインターネット経由でご覧いただけます。

この用紙は両面印刷でご使用ください。(表)



自車線が混んでくると車線変更したくなる！？

この映像の訴求ポイントは…

- ◎自車線が混んでくると車線変更したがる人が必ずいます。
- ◎車線変更時は必ず目視で側方後方の確認を。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



交通規則を知らない子供の自転車

この映像の訴求ポイントは…

- ◎フラフラした子供の自転車がでてきたら飛び出しの合図。
- ◎生活道路は車がお邪魔している側です。徐行と左右確認。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



無理な割り込み



この映像の訴求ポイントは…

- ◎運転中の意地の張り合いは事故のもと。
- ◎さっさと譲ってしまう方が後味は悪くないはず。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



あぶなかったですー。



この映像の訴求ポイントは…

- ◎「ちょっとだけの操作」、「今」でなければなりませんか？
- ◎走行中の器具操作は車内への脇見。面倒でも停車しましょう。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。



信号待ちで・・・

この映像の訴求ポイントは…

- ◎お互い信号が赤になる前に交差点を通過しようと右直事故に。
- ◎前が見えないのに右折を焦ってはなりません。

類似の事故防止にあなたが重要と考えられることを書き出してみてください。

【コラム】緊急脱出用ハンマー、車の中に装備していますか？

交通事故でオイルタンクが損傷し、ガソリンが漏れて引火すると、車は瞬く間に火に包まれてしまいます。このとき、車内に閉じ込められていたら…。大雨で冠水した道路に迷いこんでしまい車が水没。どんどん水が車内に入りこんでいきますが、ドアは水圧で開けることができない…。

そんな想像するのも恐ろしい、もしもの事態に遭遇した時に威力を発揮するのが緊急脱出用具です。車内に常備しておきたいものの一つです。

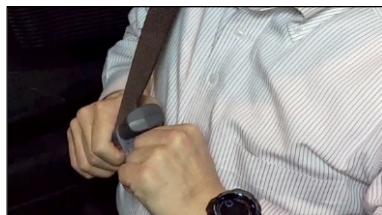
緊急脱出用具は、カー用品店やネットショップでいろいろな種類の製品が販売されています。なかでもオススメなのが、ガラスを割るハンマーと、シートベルトを切るためのカッターが一体化したタイプのもの。交通事故や車両水没などで、仮にシートベルトが外れなくなってもカッターでベルトを切断して脱出できます。また、ドアが開かない場合は、ハンマーでウィンドウガラスを叩いて破砕することで、割れた窓から車外に脱出できます。

緊急脱出用具を車内に装備する時には、運転席から確実に手の届く場所に設置します。グローブボックスの中などは、いざという時に手が届かない恐れがあります。固定することも大事です。固定しないと、事故の際の衝撃で車内のどこかに飛んでいってしまいます。

設置場所は、シートベルトを締めた状態で運転席に座って手の届くところ。ドアのサイドポケットやセンターコンソールの運転席側は、ちょうど足の横あたりに設置でき、ペダル操作にも支障が少ないのでオススメです。市販品には大抵、固定するためのアタッチメントが付属していますので、それを利用して取り付けます。

緊急脱出用具は使う機会がないことが一番ですが、万が一、使うことになった場合の注意点をおさらいしておきましょう。シートベルトカッターは、大抵、ベルトを挟む溝の部分に刃が付いています。ベルトの内側から挟み入れて、外側に押し出す感じで切断します。初めてのことで、少し時間がかかるかもしれませんが、落ち着いてやれば、必ず切れます。

ドアが開かずに窓ガラスを割る場合は、必ずサイドウィンドウを割るようにします。フロントガラスは事故対策のために、樹脂フィルムを挟んだ構造となっているために割ることはできないからです。ハンマーでガラスを叩く際は、出来るだけサイドウィンドウの端の部分を、スナップさせるように叩いて割ります。ポンチ式の場合は、ガラス面に押しつけてグッと押せばパリッと割れるので、力が弱い方でも安心です。割れた窓ガラスは粉々になって危険です。窓枠から脱出するときは、ガラスの破片で手を切らないように気をつけましょう。



写真左) ポンチ式のハンマーとベルトカッターが一体となった緊急脱出用具。

写真中) 緊急脱出用具でシートベルトを切断する時の様子。

写真右) 緊急脱出用具で窓ガラスを割った時の様子。